

令和元年度青森市子ども会議 臨時会議（青森ねぶた祭準備・参加）開催概要

- 1 日 時**
- ① 令和元年7月23日（火） 9時30分～11時00分
 - ② 令和元年7月29日（月） 13時00分～15時00分
 - ③ 令和元年8月2日（金） 17時30分～20時30分
- 2 集合場所**
- ① 青森市福祉増進センター1階 ボランティアセンター
 - ② 青森市福祉増進センター3階 中会議室
 - ③ 青森市総合福祉センター2階 集会室
- 3 出席者**
- ① 子ども会議委員1名（欠席者27名）、事務局1名
 - ② 子ども会議委員8名（欠席者20名）、事務局2名
 - ③ 子ども会議委員20名（欠席者8名）、子どもサポーター1名、事務局8名
- 4 活動内容**
- ① 花笠マスコットの制作（ボランティアへの参加）
 - ② 金魚ねぶたの制作（ボランティアへの参加）等
 - ③ 青森ねぶた祭での子どもの権利の普及・啓発活動

5 開催概要

青森市社会福祉協議会のボランティア活動に参加したほか、青森市役所ねぶた実行委員会のねぶた運行に参加し、観覧客に子どもの権利に係る普及・啓発活動を行いました。

ボランティアへの参加

青森市社会福祉協議会を訪問し、民生委員やボランティアアドバイザーの皆さんが行っている、花笠マスコットや金魚ねぶたの制作ボランティアに参加しました。毎年、子ども会議が青森ねぶた祭で観覧客に配布する両グッズを制作・提供いただいている民生委員やボランティアアドバイザーの皆さんに対し、感謝の意を伝えるための活動です。作り方を丁寧に教えていただき、楽しくおしゃべりしながら、上手に制作することができました。

ボランティア活動の後は、青森市福祉増進センター内の研修室で、花笠、金魚ねぶたと一緒に配布する子どもの権利に関するメッセージカードと鈴の袋詰め作業を行いました。



開催直前

自分たちでデザインした子ども会議Tシャツに着替え、運行出発地点へ向かいました。青森市役所ねぶた実行委員会と現地で合流し、子ども会議の運行位置へ陣取りました。

午後7時10分、花火の音とともに大歓声が上がり、青森ねぶた祭が始まりました。



子どもの権利等の普及・啓発活動（青森ねぶた祭本番）

子どもの権利に関する横断幕やのぼり旗を掲げるとともに、子どもの権利に関するメッセージカード入りの鈴、子どもの権利相談センターのPRカードが入ったポケットティッシュ、花笠マスコットや金魚ねぶたを観覧客へ配りました。

昨年同様、横断幕・のぼり旗を持つ係とグッズ配布の係とに分かれ、運行前半と後半とで係を交代し運行コースを練り歩きました。横断幕が観覧客の目にとまりやすいよう、今年は観覧席側に横断幕を広げ、子どもの権利をPRしました。



途中、運行の流れが早くなったりする場面もあり、運行に遅れてしまわないよう、速度を維持しながらグッズを配布するのは大変でしたが、観覧客がうれしそうにグッズを受け取ってくれたり、市長と子ども会議とで一緒に「ラッセラー！」の掛け声とともに跳ねる場面もあって、とても楽しい活動となりました。



次回は、11月16日開催予定の子ども会議フォーラムでの意見表明にむけ、グループごとにそれぞれ活動を行っていきます。